

「チョムスキー9.11」北九州上映の概要

■ 映画「チョムスキー9.11」（北九州市・初公開）と講演。

21世紀の世界について、われわれはなにを知るべきだろうか？
チョムスキーの言葉にはたくさんの知恵と可能性があふれている。
映画と講演を通じて多分野からの問いかけを共有し考えてみよう。
そして、今、まだ選べるうちに、望ましき未来の姿を思い描こう。

■ 北九州「チョムスキー9.11」上映実行委員会（五十音順）

- 井口壽乃（北九州市立大学文学部・助教授・メディア論）
稲月 正（北九州市立大学外国語学部・教授・社会学）
伊野憲治（北九州市立大学法学部・教授・ミャンマー地域研究）
漆原朗子（北九州市立大学文学部・助教授・言語学）
門屋裕和（九州フィールドワーク研究会）
上脇博之（北九州市立大学法学部・教授・憲法学）
木下靖子（北九州市立大学・大学院生）
黒岩俊哉（九州産業大学芸術学部・助教授・映像学）
児玉弥生（北九州市立大学文学部・助教授・教育学）
佐藤信之（古書店・あなもん）
新村昭雄（北九州市立大学文学部・教授・アメリカ文学）
竹川大介（北九州市立大学文学部・助教授・人類学）
田村慶子（北九州市立大学法学部・教授・国際関係論）
藤井義昭（あきみず書房）
Michael Penn（北九州市立大学法学部・外国人教師・西アジア史）
前田譲治（北九州市立大学文学部・助教授・アメリカ文学）
松石大介（クラブハウス・メガヘルツ）
松本常彦（北九州市立大学文学部・助教授・日本文学）
三満田巧（北九州市立大学・大学院生）

■ 事務局・連絡先

北九州市小倉南区北方4丁目2-1北九州市立大学文学部
人類学研究室（竹川大介） TEL/FAX 093-964-4167
古本屋「あなもん」 TEL/FAX 093-653-3882
daichan@apa-apa.net
<http://www.apa-apa.net/911/>

■ 上映の会場日時

2003年4月26日（土曜日）

1時30分～1時35分 挨拶・案内

1時35分～2時45分 映画上映

3時00分～4時00分 講演会

北九州市小倉南区北方4丁目2の1

北九州市立大学本館A-101

（北九州モノレール「競馬場前」駅下車）

（大学内の駐車場は使用できません、小倉競馬場の駐車場をご利用ください）

■ 上映および講演のための資料代

500円（ひとり）

■ 預かり保育

上映中に小さいお子様の預かり保育を用意しております

■ 協賛・後援

協賛：日本映像学会西部支部

後援：北九州市立大学

■ 映画「チョムスキー9.11」とは

今年74歳になるノーム・チョムスキーは、現在もマサチューセッツ工科大学教授として研究を続ける言語学者。言語学の世界に革命をもたらし、京都賞を受賞するなど世界中でその業績が高く評価されている。一方で、ベトナム戦争以来、アメリカの外交政策を批判する活動を一貫して続けており、特に昨年9月11日におきた同時多発テロ以降、彼の事実に基づいた鋭い政治評論と発言は、アメリカ内外で高い注目を集めている。

ロックバンドU2のボーカル、ボノが「飽くなき反抗者」と呼ぶ反骨の知識人、ノーム・チョムスキー。本作は、アメリカにおけるもっとも重要な「アメリカ批判者」であるチョムスキーの最新のインタビューとその活動の記録である。

監督は、画家の丸木位里・丸木俊夫妻を描いた『劫火・ヒロシマからの旅』でアカデミー賞ドキュメンタリー部門にノミネートされたジャン・ユンカーマン。与那国でカジキと闘う82歳の老漁師を描いた『老人と海』で東京の劇場動員記録を塗り替え、日本庭園についてのドキュメンタリー「夢窓・庭との語り」ではアメリカ・エミー賞を受賞した、ユンカーマン監督の待望の最新作である。

<http://www.cine.co.jp/chomsky9.11/index.html>（公式ホームページ）